

新型コロナウイルス緊急経済対策費として 総事業費7億35百万円の補正予算を提出

令和2年(2020年)5月27日(水)

箕面市は、国の緊急経済対策(令和2年度補正予算)を活用し、「新型コロナウイルス緊急対策事業」として、小中学校のトイレ改修・換気扇設置、文化施設等の感染症防止対策、体育施設の換気設備の大容量化など(総事業費7億35百万円)を実施します。

なお、総事業費となる7億35百万円は、「新型コロナウイルス緊急対策事業」として、6月の市議会に補正予算を提出しました。

1. 概要

箕面市は、国の緊急経済対策(令和2年度補正予算)を活用し、「新型コロナウイルス緊急対策事業」として、小中学校のトイレ改修・換気扇設置、文化施設等の感染症防止対策、体育施設の換気設備の大容量化など(総事業費7億35百万円)を実施します。

通常、国の補助を得ても、6億38百万円が必要となるところ、国の補正予算を最大限活用することで、市の負担を2億20百万円とし、4億18百万円もの財政改革(市の負担軽減)を図ります。

なお、総事業費となる7億35百万円は、「新型コロナウイルス緊急対策事業」として、6月の市議会に補正予算を提出しました。

2. 事業内容について

(1) 小中学校トイレ改修、教室換気扇設置

事業費 4億62百万円(本市負担:1億81百万円)

- ① トイレの改修(校舎:1校、体育館:5校、プール:14校、運動場:10校)
- ② 一部未設置の教室に換気扇を設置(校舎:3校)

(2) 文化施設等の再開における感染症防止対策

事業費 1億68百万円(本市負担:17百万円)

- ① 空気清浄機、消毒液、飛沫防止用アクリル板、非接触型体温計、赤外線サーモグラフィカメラの購入(12施設)
- ② 空調設備・換気設備の改修(6施設)

(3) 体育施設の換気設備の大容量化

事業費 1億5百万円(本市負担:22百万円)

- ① 換気設備の大容量化(体育館等:3施設)

3. 補正予算について

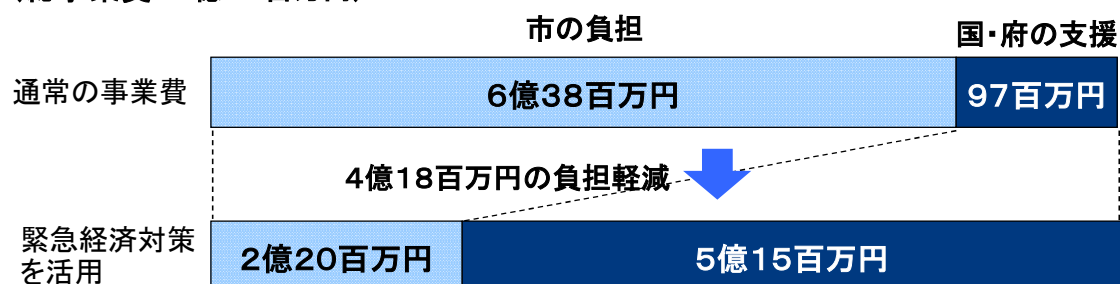
(1) 総事業費(6月補正計上額)
7億35百万円 (国・府の支援 5億15百万円 + 箕面市の負担 2億20百万円)

(2) 国庫(府)補助金等を活用することによる効果

【財政改革効果】

国の緊急経済対策を最大限に活用することで、市の負担額を4億18百万円軽減

(総事業費 7億35百万円)



問い合わせ先

- 小中学校トイレ改修、教室換気扇設置について
子ども未来創造局 学校施設管理室
TEL 072-724-6973 (直通)
- 文化施設等の再開における感染症防止対策について
子ども未来創造局 文化国際室
TEL 072-724-6769 (直通)
- 体育施設の換気設備の大容量化について
子ども未来創造局 保健スポーツ室
TEL 072-724-6998 (直通)